平成30年3月 鴻巣市議会定例会一般質問

平成30年3月16日(金)

質問順位14 坂本 国広 (一括質問・一括答弁式)

- 1 健康づくり行政
 - (1) 地域包括ケアシステムについて
 - ア 在宅医療・介護の連携に向けた本市での取組について
 - (ア) 医療と介護の連携による成果はどのようなものと考えるか
 - (イ) 医療と介護の連携を目指すに当たっての市の取組は
 - (ウ) 今後の課題は
 - イ 高齢者における健康寿命の延伸に向けた取組について
 - (ア) 介護予防事業の取組状況は
 - (イ) 第7期介護保険事業計画に基づいての今後の展開は
 - (ウ)要支援1、2の方に対するサービスの担い手としての総合事業の促進状 況は
 - ウ こうのす地域支え合いフォーラムについて
 - (ア) 今後の市民への周知と啓発について
 - (イ) 地域の支え手としての参加推進について
 - (ウ) 支えられ上手となるための周知と啓発について
 - (エ) 居場所づくりとしての空き家利用とその対策について

質問順位15 諏訪 三津枝 (一問一答式)

- 1 都市整備行政
 - (1) JR高崎線駅バリアフリー化について
 - ア 鴻巣駅再開発事業において鴻巣駅東口のバリアフリー化はどこまで進んだか
 - (ア) 鴻巣駅東口エレベーター設置
 - (イ) 鴻巣駅東口下りエスカレーター設置
 - イ 吹上駅南口にエスカレーターを設置すること
 - ウ 吹上駅南口トイレの洋式化
 - エ 吹上駅南口トイレのドア設置
 - (2) 北鴻巣駅駐輪場利用料について
 - ア 最初の2時間を無料にすること
 - イ 障がい者・高齢者・高校生以下の利用は減免すること

- 2 福祉こども行政
 - (1) 放課後児童クラブ充実について
 - ア 大芦放課後児童クラブ入室希望状況について
 - イ 南放課後児童クラブ施設整備について
- 3 健康づくり行政
 - (1) 利用者も事業者も安心できる介護保険事業の運営について
 - ア 高齢者の実情に基づいた介護保険サービスにするために
 - イ 介護従事者の就労実態の把握について

質問順位16 竹田 悦子 (一問一答式)

- 1 福祉こども行政
 - (1) 保育行政
 - ア 同じ保育所に子どもが入所できるように鴻巣市保育の利用調整に関する 基準要綱の見直しをすること
 - イ 土曜保育をすべての保育所で行うこと
 - ウ 時間外保育料保護者負担金は交通事情等の場合は徴収しないこと
 - エ 鴻巣保育所の園庭の整備を行うこと
 - (2) インフルエンザの予防接種の補助を、18歳まで拡大すること
 - (3) 65歳以上の重度心身障がい者制度
 - ア サービスが後退しないようにすること
 - イ 介護保険制度に移行した場合は負担分を補助すること
 - ウ 重度心身障害者医療費の助成を市として行うこと
- 2 都市整備行政
 - (1) 鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業
 - ア 土地家屋の実測調査はいつ行ったのか
 - イ 登記上の土地家屋面積と実測面積の差の調整と課税の訂正は
 - ウ 社会資本整備補助事業費と市の負担
 - エ 保育室開設の時期、富士見保育所の存続
- 3 教育総務行政
 - (1) 公民館
 - ア「どなたでも利用できます」トイレを増やすこと
 - イ 旧図書館売却に伴い中央公民館の駐車場を確保すること
 - ウ 中央公民館・鴻巣市勤労青少年ホームのバリアフリー化
- 4 企画行政
 - (1) 公共施設等総合管理計画
 - ア 各施設について市民の意見を十分反映させること
 - イ 検討内容はすべて公表すること

質問順位17 大塚 佳之 (一括質問・一括答弁式)

- 1 建設行政
 - (1) 交通安全対策について
 - ア 道路の補修は
 - イ 路面標示は
 - ウ ガードレール・道路標識等は
- 2 教育総務行政
 - (1) 人材バンク制度について
 - ア 登録状況は
 - イ 利用状況は
 - ウ 今後の活用に対する考察は
- 3 都市整備行政
 - (1) 広田中央特定土地区画整理事業について
 - ア 28年度までの進捗状況は
 - イ 29年度の事業は
 - ウ 次年度以降の事業見込みと完了予定は